

【国際医療福祉大学への献体の趣旨説明とお願い】

「**献体**」とは、医学生などの教育や研究のために、自分の遺体を**無条件・無報酬**で提供することを言います。医学部には「正常解剖学実習」という授業があり、人体の構造を学ぶことで医師への第一歩となる重要な科目です。この実習は、生前からのご本人の意思やご家族のご理解による「献体」があって初めて成り立ちます。国際医療福祉大学は、医学部開設とともに「献体の会」を設立し、会員になっていただける方の募集をしております。趣旨をご理解いただき、ご協力のほどお願い申し上げます。

本学に献体されたご遺体は、医学生の解剖学実習の教育に使用させていただきます。また、ご承諾いただければ以下の用途で使わせていただく事がございます。

【使用目的】

1. 臨床医学の教育・研究のための使用

医師・歯科医師を対象とした手術トレーニングに使用させていただきます。

2. 医療系学生・医療従事者の教育のための使用

看護学生や看護師などを対象とした教育に使用させていただきます。

3. 医学研究のための使用

医学分野の研究に使用させていただきます。

【記録・保存】

1. 記録としての写真撮影

ご遺体の写真を撮影し、論文や教科書などに使用させていただきます。

2. 医学教育・研究のための一部臓器保存

一部の臓器を標本として保存させていただきます。

3. 医学教育・研究のための全身の骨の保存

全身の骨を標本として保存させていただきます。

本項目に対して承諾をいただいても、大学から特別に要請が無い限り、原則としてご遺骨はご遺族にお返しいたします。

上記の6つの項目につきましては、ご承諾いただけない場合でも献体されることに一切の支障はございません。本学は医学生以外にも広く教育・研究の場を提供するとともに、その成果を広く医学および社会に還元し、医療福祉の発展に大きく寄与するよう取り組む所存でございます。

【国際医療福祉大学への献体の方法について】

国際医療福祉大学医学部への献体には、篤志献体団体「国際医療福祉大学 献体の会」への入会・会員登録が必要になります。

《入会申し込みができる方》

1. 献体の「無条件・無報酬」の精神にご理解をいただける方
2. 以下に記す地域に現住所があること
 - ・千葉県および隣接都県（東京都、埼玉県、茨城県）にお住まいの方
 - ・栃木県にお住まいの方
3. 献体希望者の入会に対し同意いただけるご親族・後見人等がいる方
4. ご親族に大学まで遺骨の引き取りに来ていただける方(献体実行から2～3年後)

会員登録をされていても、以下の場合、献体できない可能性があります。

- (1) 事故・自殺・事件による死亡の場合
- (2) 死後、臓器提供や病理解剖を行った場合
 - なお、アイバンクへの提供が片眼であれば献体は可能です。
- (3) 死亡時に特殊な感染症・病原体に罹患・保菌している場合
- (4) 死亡発見が遅れた場合（孤独死）やお身体の状態により、保管が困難な場合
 - 孤独死については、死亡状況並びにご遺体の状況に応じて受け入れの可否を判断させていただきます。
- (5) 大学へのご遺体引き渡し日数が長時間要した場合
 - 死後 72 時間（3 日）以内に、お電話で国際医療福祉大学 献体の会事務局（以降、本会事務局）にご連絡をいただけなかった場合には、受け入れをお断りする場合があります。なお、葬儀後のご遺体の受け入れについては、死亡直後より引き渡しまでご遺体の冷却処置をしていただければ、5 日以内を受け入れ限度とします。
- (6) 埋火葬許可証の準備ができない場合

※病気で療養中の方でも入会できますが、非常に感染力の強い病気にかかったことのある方は、入会をお断りする場合がございます。ご不明な点は本会事務局にお問い合わせください。なお、入会後に非常に感染力の強い病気にかかった場合についても、ご遺体の受け入れをお断りする場合がございます。

《入会手続きについて》

入会申し込み時に提出する書類（書類は本人が直接請求してください）

1. 入会申込書・・・**自筆**で記入してください。
2. 入会同意書（入会申込書裏面）・・・必ず**同意者が自筆**で記入してください。

※書類受付後、本会から同意者の方に、確認のお電話を差し上げる場合がありますことをご承知おきください。

書類の提出から会員登録までの流れ

1. 提出書類（上記1と2）を本会事務局へ郵送願います。
2. 提出された書類は、本会事務局ならびに運営委員会にて協議されます。
その際に本会事務局から、書類の記載内容についてお問い合わせの電話が入る場合がございます。
3. 会員登録完了後、郵送で会員証・献体登録証が届きます。

【参考】

会員が逝去した際、ご家族または関係者の方はできるだけ早く、本会事務局にご連絡願います。折り返し、お迎えに関して打ち合わせをさせていただきます。

大学および「国際医療福祉大学 献体の会」では、通夜・葬儀および埋葬費用の負担は行いません。ただし、ご献体の大学への搬送にかかる費用並びに火葬費用は大学が負担いたします。年に一度合同で慰霊祭を行なう予定です。